# 書店業界をモデルケースとする大企業リソースを 活用した地域中小企業の成長・発展に関する実証調査

令和3年度 地域経済産業活性化対策調査事業 実施報告書



# 1. 事業の背景・目的



少子高齢化と人口減少が進む我が国の地方経済の活性化のためには、大小問わず企業による継続的なイノベーションの創出が行われることが不可欠と言える。そのための一活動として、企業が外部リソースを積極的に活用して行う連携である「オープンイノベーション」は近年その重要性が高まっている。しかし、地方においては大企業と地域の中小企業・ベンチャー企業(以下、「地域中小企業」という。)の間に取引以外の接点が少ない、モデルケースとなる成功事例が少ない等の理由から、企業間の協業が思うように拡大していない。大企業が他の業界の知見を欲する場面においても、系列以外の企業から直接的にそれを獲得することは難しく、また地域の中小企業の側も大企業の持つマーケットやニーズ等の情報を得ることができないため、プロダクトアウト型の開発を続けている例が多いという状況にある。

一方、他の業種との連携や協業が比較的少ない閉鎖的な業界の例として書店・出版業界に目を向けてみると、その現況は大変に厳しいものとなっている。インターネットやスマートフォンの登場で雑誌類の需要が減少し、出版物の販売総額も急減。書店店舗数も長期的に減少を続けており、業界として新たなイノベーションが強く望まれる状況である。本事業では地域の文化交流拠点として欠かせない書店・出版業界をモデルケースとして、大企業と地域中小企業が連携してこのような問題解決に取り組む方策を検討するための調査を実施する。具体的には、書店・出版業界の大企業と地域中小企業や専門家が連携し、互いの知見を利用しつつ地域資源等を活用した「書店のための新商品・新サービス」を開発し、実際の店頭等において実証を行う。

それらの過程において協業における課題や必要となる機能を検証して報告書にとりまとめることにより、大企業と地域 中小企業との協業モデルによる継続的な新事業創出の環境醸成を行うことを目的とする。

※注 中小企業者とは、中小企業基本法第2条に規定する中小企業者をいう。

- ・製造業・その他の業種:従業員300人以下又は資本金3億円以下
- ・卸売業:従業員100人以下又は資本金1億円以下
- ・小売業:従業員50人以下又は資本金5,000万円以下
- ・サービス業:従業員100人以下又は資本金5,000万円以下

大企業とは、中小企業基本法に規定する中小企業者以外の者であって、事業を営む者をいう。

ただし、以下に該当する者については、大企業として取り扱わないものとする。

- ・中小企業投資育成株式会社法(昭和38年法律第101号)に規定する中小企業投資育成株式会社
- ・投資事業有限責任組合契約に関する法律(平成10年法律第90号)に規定する投資事業有限責任組合

#### 背景・進まない企業間の連携

少子高齢化と人口減少が進む地方経済の活性化のために は、継続的なイノベーションの創出が不可欠

その手段の一つであるオープンイノベーションや協業が 進んでいない

#### その背後にある課題

大企業と地域中小企業者の間に取引以外の接点が少ない 地方においてモデルケースとなる成功事例が少ない



# 本事業の目指すべき成果

大企業と地域中小企業者連携の成功モデルを示し継続的に新事業が生まれるような環境を醸成する



出典 日本出版販売株式会社「出版物販売額の実態 2021」より作成

スマホによる本離れ等の影響で、近年の出版業界の販売額は 長期的に減少の傾向。書店店舗数も、市場縮小に加えて Amazon等のネット通販拡大のダブルパンチで急激に数を減 らしてしている。大手書店では電子書籍への進出やカフェ併 設、書籍以外の商品の販売強化などの事業を展開している。

#### 書店・出版業界には

イノベーションが必要とされている。

#### 2. 事業概要・実施体制



本事業では出版取次である日本出版販売株式会社広島支店が事務局となり、以下に示す書店企業・専門家・地域の中 小企業・ベンチャー企業で、業界の垣根を越えて新たな商品やサービスの開発ついて検討を行った。また、参加する 書店企業の店舗店頭において事業の成果を実証するキャンペーンを開催した。



#### ❖ 書店企業

株式会社啓文社 株式会社フタバ図書 ブックオフコーポレーション株式会社 株式会社蔦屋書店

# ◆ 地域の企業

株式会社オーディオストック(岡山県) 株式会社ビッグウィル(徳島県) chasitsu(山口県) 株式会社KAORI LOGO(広島県) ペガサスキャンドル株式会社(岡山県) Sakuro(広島県)

※Sakuroのみ商品開発に至らず

# ◆ 専門家

湘南ストーリーブランディング研究所 川上 徹也 氏 株式会社 STU 取締役 今井 未来氏 Design Home Sora 株式会社 代表取締役 楠 勝也 氏

## ◆ 書店取次

日本出版販売株式会社 (事務局)

# 3. 実施スケジュール



検討会	日時	場所	出席者	
第1回	令和3年7月6日(火) 13:00-15:00	オンライン	書店企業:啓文社、フタバ図書、ブックオフコーポレーション、蔦屋書店、BOOKSあんとく専門家:川上徹也氏、今井未来氏、楠かつや氏日本出版販売広島支店中国経済産業局	
第2回	令和3年8月10日(火) 13:00-15:00	TKP会議室	書店企業:啓文社、フタバ図書、ブックオフコーポレーション、蔦屋書店専門家:川上 徹也氏、今井 未来氏、楠 かつや氏日本出版販売広島支店中国経済産業局	
第3回	令和3年9月14日(火) 14:00-16:00	オンライン	書店企業:啓文社、フタバ図書、ブックオフコーポレーション、蔦屋書店中小企業:KAORI LOGO専門家:川上 徹也氏、今井 未来氏、楠 かつや氏日本出版販売広島支店中国経済産業局	
第4回	令和3年9月27日(月) 10:00-12:00	オンライン	書店企業:啓文社、フタバ図書、ブックオフコーポレーション、蔦屋書店専門家:川上 徹也氏、今井 未来氏、楠 かつや氏日本出版販売広島支店中国経済産業局	
第5回	令和3年11月9日(火) 15:00-17:00	TKP会議室	書店企業: 啓文社、フタバ図書、蔦屋書店 中小企業: KAORI LOGO 専門家:川上 徹也氏、今井 未来氏、楠 かつや氏 日本出版販売広島支店 中国経済産業局	
第 6 回	令和4年1月21日(金) 13:00-16:00	オンライン	書店企業:啓文社、フタバ図書、ブックオフコーポレーション、蔦屋書店中小企業:KAORI LOGO、オーディオストック、ペガサスキャンドル、chasitsu、ビッグウィル、Sakuro専門家:川上 徹也氏、今井 未来氏、楠 かつや氏日本出版販売広島支店中国経済産業局	
_	令和4年2月9日(水)	広島経済 記者倶楽部	プレスリリース	
_	令和4年2月10日(木) ~ 令和4年3月31日(木)	参加書店 各店舗	事業実証	
第7回	令和4年3月14日(月) 13:00-15:00	TKP会議室	書店企業: 啓文社、フタバ図書、蔦屋書店 専門家: 川上 徹也氏、今井 未来氏、楠 かつや氏 日本出版販売広島支店 中国経済産業局	



検討会の中で出された「コロナ禍で人と会えない時間が続く中、大切な人に本と素敵な読書時間を贈ってもらうことができないか 」 というアイデアを元に、本事業で開発する新商品とキャンペーンの方向性を決定。企画のキーメッセージとロゴを下記とした。

# **♦** キーメッセージ

すぐに終わると思っていたコロナ禍も、もう2年。

「本と向き合う時間が増えた」という声をよく聞きます。

私たち書店にとっては嬉しい話。

だけどそれは、お客様が大切な人たちに自由に会えない時間ということでもあります。

そんな時、広島の書店業界から

「親しい人に本を贈ってもらう企画をしたい」という声が上がってきました。

「こんなご時世、せっかくだから素敵な読書時間も一緒に贈ってもらえる企画にできたら嬉しいね。」

広島の書店員がチェーンの枠を越えて何度も話し合い、

五感を通してちょっと上質な読書時間を演出するギフトセット、「プレ読」が誕生しました。

プレミアムな「読書体験」をプレゼントに。 あなたは誰に贈りたいですか?

# ᄼᇽ





#### ◆ 開発したプロダクト

企画のキーメッセージとロゴのイメージを元に、地域の企業と協力して新たな商品を検討。「五感を通してちょっと 上質な読書時間を演出する」というコンセプトに沿った下記5つのプロダクトを開発した。



#### 灯火親しむ読書 (キャンドルグラス)

「灯火親しむべし」とは、中国の漢詩の一節。 秋の夜は灯りの下で読書するのにふさわしい という 意味で、読書の秋の由来になった言葉だとも言われて います。

周りにあたたかな模様を描き出してくれるキャンドル グラスは、昼夜を問わず読書にぴったり。

揺らめく炎とお好きな本で、ゆったりとした時間を過ごしてみませんか?



#### 陽だまりの中の読書 木漏れ日の中の読書 (アロマセット)

新しく買ってきた本を開くとあふれる独特の匂い。本 好きにとってはたまらない瞬間ではないでしょうか。

今回、そのインクや紙パルプの匂いの元になる成分を ベースに使った「読書のためのアロマ」を新たに調香 しました。

広島県産のクスノキを使ったディフューザーで、穏や かで安らぎある読書時間をお楽しみください。



#### 味わいめくる読書 (フレーバーティセット)

ほっと一息つきたい時の読書と、あたたかいお茶は最 高の組み合わせ。

お茶屋の店主が読書にお勧めする、「りんごとピスタチオ」などなかなか出会えない6種のお茶をセットにしました。

本のページをめくり、お茶の味わいをめくる一。そんな時間を過ごしていただけたら嬉しいです。



#### ぬくもりに触れる読書 (樹のブックカバー)

本は木からできている一。色とりどりの印刷がされ艶の ある現代の本に触れていると、ふと忘れてしまうのでは ないでしょうか。

木材の持つあたたかみは、他の素材にはない唯一のもの。 手で触れているうちに風合いが増し、自分だけのオリジ ナルになってくれます。

あなたのお気に入りの一冊をお包みください。



#### 音に浸る読書 (音楽プレイリスト)

映画やテレビドラマ・ゲーム。これらの作品と音楽は、 切っても切れない関係があります。時には音楽が作品自 体のイメージに影響を与えることも。

音のチカラはきっと読書時間も素敵なものにしてくれる はず。

今回、音楽のプロが3つの読書シーンに合わせて選んだ プレイリストをyoutubeにご用意しました。 ご自由にお聞きいただけますので、ぜひ新たな読書時間 を御体験ください。

# ◇ プロモーション商材

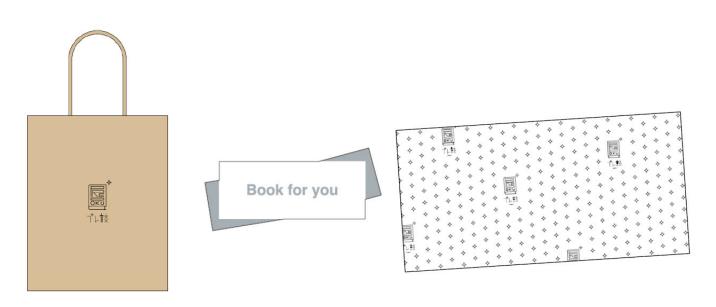
店頭での事業実証のため、キャンペーン展開に使用する下記の販促物(デザインブック・包装資材・ポスターなど) を制作した。

#### デザインブック

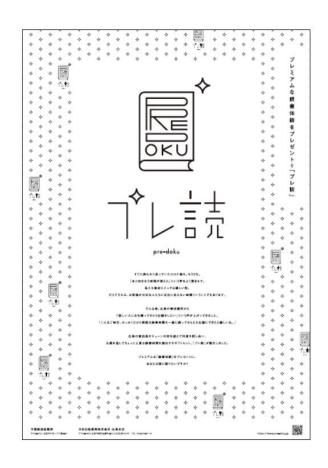




#### 包装資材



ポスター







#### **◇** ギフトブックカタログ

企画のコンセプトに合わせ、店員や広島ゆかりの著名人等が推薦する「贈ってほしい本」40冊をリスト化してカタログを作成。掲載された本とともに店頭で商品と同時に展開した。





# 5. 店頭での実証



# ♦ 実証店舗一覧

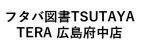
啓文社 岡山本店	啓文社 BOOKS PLUS緑町	啓文社 TSUTAYA 啓文社可部店	フタバ図書 TSUTAYA ALTi福山店
啓文社 コア春日店	啓文社 新浜店	フタバ図書TSUTAYA TERA広島府中店	BOOKOFF SUPER BAZAAR 広島大手町店
啓文社 ポートプラザ店	啓文社 イオン三原店	フタバ図書TSUTAYA MEGA 中筋店	BOOKOFF SUPER BAZAAR 広島段原店
啓文社 コア福山西店	啓文社 西条店	フタバ図書TSUTAYA ALTiアルパーク北棟店	広島 蔦屋書店
啓文社 コア神辺店	啓文社 ゆめタウン呉店	フタバ図書 TSUTAYA GIGA祇園店	エディオン 蔦屋家電

計20店舗

# ◆ 店舗店頭での展開例



#### 啓文社 西条店







#### BOOKOFF SUPER BAZAAR 広島大手町店



# 広島 蔦屋書店



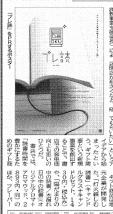
#### 啓文社 西条店



#### 新聞 $\diamondsuit$

#### 文化通信 2月15日付

#### 日販 広島支店 中国経済産業局 プレミアムな読書をプレゼントに」



で、リジナルアロマ十 日の中の読書」(オ

章 章

えた画期的な取

|棟向 G H G A 長曜内

[MOOKOFF

ジネスモデルを構築。継 証モデルの位置づけ」と

機能業者を提供的によるいう。 またのでは、おくなった。 というでは、おくないというでは、おいまないというでは、おいまないというでは、おいまないというでは、またない、おいまないというでは、またない、おいまないというでは、またない。 かいまなんさん こうかん かんしょう いまない あいまない はいまない かいまない かい かいまない かいまない かいまない かい かいまない かいまない かいまない かい まったとい た。「灯火親しむ

向上も狙う

と番店で売るための商品 氏は「業界外の力も使っ ンイノベーションで、で いる。の参加企業との連携のも 中国経済産業局の伊東 て生産性を高めるオープ 次の屋 生かした企画

したうえで、「本 てはしい木」を追還で産 と一様に何かを 関し戻)の乗店の店舗は 関うことで容量 関山県)の乗店の店舗は 値を上げること 次の通り。 とができた」と 品」と「大切な人に贈った」ち上げるこ にするためのギフト商

2月17日付

わせて人に贈ってもらう。ギフト商品 企業の五感を刺激する商品を組み合

市場で、新たな企画・画 担社や解析はテンターは、コロナ州に必る書画・画 技術を取り込むオープンを開発するフェン イノペーションと取り組 チェーンの枠を越え地 めた。中国地方の地元企業が、統書時間を豊 な読書をプレゼントに=プレ競」を新たに始 しい人などに贈ろうという企画「プレミアム で本とギフト商品をセットにして購入し、親 経済産業局(広島市)は2月10日から、書店 日本出版販売(日販)と経済産業省の中国 特を越えて語と合いを重 の参加企業との連載の中小企業、ベン いった」と振り返る。 地域の中小企業、ベン いった」と振り返る。 地域の中小企業、ベン いった」と振り返る。 使きしても何のかの収 は本当にせつからのス、「大切な人は持ちで、 最の細細は、公式が「「経歴のような」のであった。 「大切な人は関うては、 はれば、 ではない、 なっというには、 関端部の、 ものは、 かっせんい。 みそびのなどのは対象をする。 日本の経過に、 オック・アッカルと、 は、 電流外の著名人をもむ。 ている。 ないというになる 「最終のる」というには、 東外の著名人をもむ。 ている。 ないというになる 「最終のる」というには、 オック・アッカルというに、 電外の著名人をもむ。 ている。 ないというになったけた。 書店の客単価 2020年秋ごろかが遺極的になり、徐々にを加けた。 を重ねるうちに、みんな 元20書店で展開

業界外の知見

力して、ピンチをチャン スに変えていく取り組み を継続していきたい

経済レポート

界の垣根を越えたオー本出版販売郷広島支店 素敵な読書時間を贈っ く中、大切な人に本と人と会えない時間が続 セプトで、コロナ禍で ゼントというキーコン 開始した。 ジェクト「プレ読」を こそうと発足したプロ よって書店に変革を起 プンイノベーションに アムな読書体験をプレ ブレ読とは、プレミ る商品を店頭やネット 本と読書をより楽しめ で展開する。 業界の枠を越えて話し 舗と地域の中小企業、 ベンチャー企業などが

3月1日付

トック、岡山市北区)。 be)」(鰺オーディオス

4書店企業20店舗は

用音楽リスト (YouTu ▽音に浸る読書「読書 ウィル、徳島県三好郡) カバー5種」(銀ビッグ れる読書「樹のブック (chasitsu、山口県宇

ガサスキャンドル像、ンドルセットなど」(ペ ヤンドルグラス+キャ ▽灯火親しむ読書「キ ート時に選ばれた。 品は、次の5品がスタ にするためのギフト商 読書時間をより豊か

TAYA啓文社可部店 ゆめタウン呉店、西条店、 ゆめタウン呉店、西条店、 コア春日店、ポートプ コア神辺店、BOOKS ラザ店、コア福山西店、 ▽啓文社=岡山本店、

次の通り。

re-doku.jp) でも紹介 している。 − % (https://www.p 催するランディングペ また、中国経産局が主 書店店頭で展開する。 フトブック冊子として 商品は、

厳選した40銘柄を、ギ 読書の楽し

や業界外の著名人約60 や業界外の著名人約60 人にアンケートを取り るだろう。 になる内容、

など、読者に身近で役 立つ存在でなければと う。楽しい内容、参考 添った工夫が必要だろ である。 着く内容、励ます内容 もっとも我々発行者 心が落ち

れ日の中の読書・ ウッド」(爾KAORI ジナルアロマ+アロマ ーティー6種パック」 めくる読書「フレー LOGO、西区南観音 木漏 中店、TSUTAYA ME ▽フタバ図書=TSU

人に本と花を贈る記念日(4月23日・親しい

最終的には、スペイら始まったもの。

ンのサンジョルディの

北棟店、TSUTAYA GIGA紙園店、TSU 蔦屋家電。 蔦屋書店▽エディオン 店、広島段原店▽広島 BAZAAR広島大手町 BOOKOFF TAYA ALTi福山店▷ YA ALTiアルパーク GA中筋店、TSUTA SUPER

中国経済産業局と日

げている。

部市)

▽ぬくもりに触

四つの書店企業20店

プレ読

化を日本に定着させる 日)のように、本とギ

ことをゴールとして掲 フトをセットで贈る文

求められている。ステ進み書店業界も変化が ないが、 人も嬉しいだろう。 って贈れば、 贈りたい人のことを想 の本などが挙げられ、 本に限ったことでは 贈られた

を見直すいい機会にな そ、改めて読書の価値 イホームの今だからこ ネット購入が

大切な人に贈って

考えられている。ギフ 内容で開発され、よく触覚、嗅覚)に訴えた (視覚、聴覚、味覚、 みを一層高める五感 トブックも「子育て」

豊かな読書体験へアロマなど4種

# 2月17日付

県内書店で本とギフト 中国経産局が併売企画 に100社を目指している。 につなげる。参加無料。

月末時点の会員数は90社で、年内 同施設は2017年にオープン。 ることで、課題解決や協業先の発掘

広島経済レポート

く ▽エディオン 蔦景 総 島段原店

R. 文·蒙古斯语文·

キャンペーン名は「プレミアムな読書 パッケージなどを開発してもらった。 マとアロマウッド、チャシツ(山口) お茶セットなども明白で、同企画用に KE. OKU

はカオリ・ロゴ(西区南観音)のアロ ř プレゼ 体験を

次の展開も視野に入れて

ン「プレ読」を始める。 品と本を併せて販売するキャンペー 頭で読書時間を豊かにするギフト商 共同し、広島・岡山県の20書店の店 取次大手の日本出版販売(東京)と 出版不況が続く中、オープンイノ 10日から、

ガルチュア・コンピニエンス・クラブ 書 (四区)、中古本などのブックオフコ 画した。啓文社(尾道市)、フタバ図 企画・商品づくりに挑戦しようと企 薦する「大切な人に贈ってほしい本」 (東京)の4社が参画。書店員などが推 ベーションによって書店市場で新たな 40冊と、地域の中小企業やベンチャー

#### 日本経済新聞

せてプレゼントしてほしい」と話す。 店舗の特設コーナーで販売している。岡山県産のやハープティーのセットなど4種類の商品を計20 無料で聞けるように オストック(岡山市)が用意した読書用BGMを 読み込むと音楽投稿・販売サイト運営のオーディ ヒノキや鳥取県産のスギでつくったブックカバー 析した。 商品を紹介する小冊子は、 QRコードを キャンドルやかんきつ系のアロマセット、 日本出版販売の岡田充弘中四国九州支社長は いずれも中四国地方の地場企業が手掛け 今回の企画向けにパッケージなどを刷

そろえ、贈り物

部書店で始めた。 ギフト商品は各店舗の特 設コーナーで販売してい る (広島市の書店) プレミアムな読書体験を

で構想を練って と約2年間かけ バーなどを取り ットやブックカ 中国経済産業局 銘打つ企画で、

#### 日本経済新聞 2月11日付

(尾道市)やフタバ図書(広島市西 やスギで作ったアックカバー、 展開する。厚さ〇・15%のヒノキ ゼント(プレ統)」と題し、 区)など広島、岡山両県の20店で 啓文社

付かせたい」と話している。

中国経済

発。インターネット通販の普及や 員の推薦書を一緒に贈り物として 大手の日本出版販売(東京)は、中国経済産業局と出版取り次ぎ さを増す中、ギフト需要の開拓を 沽字離れで書店の経営環境が厳し 販売するキャンペーンを始めた。 脱書時間を充実させる商品と書店 間品は地場の中小企業などと開 プレミアムな読書体験をプレ 経産局・日販キャンペ

ット、キャンドルといった商品をんきつと木の香料、6種のお茶セ 書シーン別の音楽リストも作成し り場に並べる。 用意し、お薦めの40冊と一緒に売 ることは多い。本を贈る文化を根 る贈り物として提案する。日販中 設サイトで紹介している。 た。各タイプの動画をプレ読の特 四国九州支社の岡田充弘支社長は い人に、自宅での時間を充実させ 、人から薦められた本から発見す 新型コロナウイルス禍で会えな 「リラックス」など3タイプの読

# お



本とギフト商品を並べた書店の 売り場 (広島県府中町)

# 読書が進むグッズを添えて

#### 11



#### ◆ 雑誌

#### TJ Hiroshima 3月号



#### ◇ テレビ放送

#### TSS 「ライク!」2月16日 放送



#### 7. 考察と提言



#### ◆考察

当事業では、書店チェーンや業界の垣根を越えたオープンイノベーションによって新たな商品のサービスを開発する企画「書店で売る商品開発プロジェクト」を実施した。プロジェクトを通じ、コピーライターやエンターテイメントといった他業種の専門家、地域の中小企業やベンチャー企業等を交え、書店業界の新たな事業の創出や協業について検討を行った。

検討会の中で、書店業界から提供されたデータなどから、ほとんどの顧客の購買理由が「自分で読むため」の需要であることが分かったため、「誰かにプレゼントするため」の需要の創出を狙ったギフト商品の事業化が有効である可能性が指摘された。その後の議論により、コロナ禍における在宅需要の拡大を鑑み、家の中での読書体験を快適にしてもらうためのギフトをテーマとして設定すべきとの結論となり、当企画は以下の二つの目標を掲げることとした。

読書のプレミアム化 — 読書時間の高付加価値化による客単価の向上 読書のプレゼント化— ギフト需要という書店にとっての新規市場の創出

この二つはコロナ禍でのニーズへ対応すると同時に、書店業界が抱えるビジネス上の課題(再販制度・委託制度等による低利益構造、スマホ普及やAmazon等の台頭による市場縮小)解決への貢献も志向している。

企画の名称は、コピーライターである川上氏の発案により、読書のプレミアム化・読書のプレゼント化をかけて「プレ読」に決定。また、「プレミアム」の方向性については、日本出版販売株式会社若手職員の「五感に訴える商品がよいのではないか」という意見を元に、5種類の商品を展開することとした。

書店業界単独では商品開発は困難であるため、この段階で地域の中小企業やベンチャー企業等に参画を促し、それぞれの知見やアイデア・ノウハウ等を持ち寄って商品・サービスの開発を進めた。商品は個別の企業の特長を活かしつつ、デザインや統一感などを検討会を通じてコントロールして開発した。このことにより、ユニークかつコンセプトを統した一連のプロダクトとキャンペーンを展開することができた。

また、書店企業が当初から参画したため、企画のコンセプトや意義についての理解を十分に深めてから店舗で展開することができたことも大きな成果の一つに上げられる。20店舗で行ったテストマーケティングのうち、検討会のメンバーが店長を務める店舗が、売場面積で上位の店舗でないにもかかわわず売上げ個数第一位であったことがそのことを裏付けている。実際に参加者からも、このような機会がなければ直接のライバル同士の書店企業が同じ卓について話し合うことはできなかったと思うし、商品開発に携わることもなかった、貴重な経験だったとの意見が寄せられた。

通常小売事業者が商品開発に携わるケースは多くないと思われるが、このような事実を踏まえれば業種・業態を越えて協業に取り組んだ今回の企画には大きな意義があったと言える。

# ◆ 提言

当事業では、企画のアイデア出しのレベルから商品開発・実証まで、オープンイノベーションによってプロジェクトを実行した。上述のようにこのことには大きな意義があった反面、いくつかの課題が浮き彫りになった。一つは、多数の異なる立場の者が参加しているため、連絡・調整が非常に煩雑になるということである。また、小売事業者それぞれのスタイルや事情、業界特有の慣習などが多く存在するため、業界外からの参加者へのレクチャーが必須となりかなりの手間と時間がかかったことも上げられる。

このような事情を踏まえると、業界の垣根を越える協業には、企画を展開する舞台となる業界の情報を多く保有しかつ調整力・実行力を持つとりまとめ役の存在が必須と言える。マンパワーと多様な利害を調整することが求められることを考えると、業界に対する影響力が大きく、かつその発展から恩恵を受けられる立場の大企業にこのような機能を担う専門の部署やチームが編成されることが望ましいと思われる。

また、参画するメンバー間の関係性ついて、今回の企画では業界内(直接の競合)の垣根、業界外の垣根の二つを越えての取り組みとなった。このことは図らずも、上記のような業界に関する知識の共有などにとてもよい効果があったのではないかと考える。業界内の点と業界外の点が集まってと取り組むのではなく、業界内の点の集団と業界外が結びついて取り組むことは、オープンイノベーションを円滑にする一助になり得る可能性があることも提言として挙げておきたい。

今回は書店業界での実証を行ったが、本調査事業で実施した手法は多様な業界で実践が可能であると思われる。今後、 我が国の競争環境においてオープンイノベーションが益々推進されていくことを期待して本調査の結びとする。